



国立大学法人
総合研究大学院大学
The Graduate University for Advanced Studies [SOKENDAI]

公開シンポジウム

考古学における年代測定の重要性

総研大戦略的研究プロジェクト

主催「現生人類の拡散による遺伝子と文化の多様性創出に関する総合的研究」

2012 3 | 30 金 14:00~18:00

東京都内神保町
一橋記念講堂(学術総合センター2階) **入場無料**

PROGRAM

- 14:00~14:10 ● ごあいさつ
総研大および本プロジェクトの紹介と
今回のシンポジウムの企画意図
■ 斎藤成也 (総研大遺伝学専攻・国立遺伝学研究所 教授/本プロジェクト代表者)
- 14:10~15:00 ● 講演
炭素14年代法の実際と応用研究
■ 坂本 稔 (総研大日本歴史研究専攻・国立歴史民俗博物館 准教授/本プロジェクトメンバー)
- 15:00~15:40 ● 講演
古人骨の年代測定で確認された
琉球諸島への更新世人類の拡散
■ 米田 穰 (東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授)
- 15:40~16:10 ● 講演
オセアニア考古学における年代測定
■ 印東道子 (総研大地域文化学専攻・国立民族学博物館 教授/本プロジェクトメンバー)
- 16:10~17:00 ● 講演
旧石器時代の女性像の広がりや年代測定
■ 春成秀爾 (総合研究大学院大学・国立歴史民俗博物館 名誉教授)
- 17:00~17:15 ● 休息
- 17:15~18:00
パネルディスカッション
■ 坂本 稔/米田 穰/印東道子/春成秀爾 他

お問い合わせ先

総合研究大学院大学 遺伝学専攻 斎藤研究室

〒411-8540 三島市谷田1111
TEL.055-981-6790 FAX.055-981-6789

